

地域を守る消防団

4月1日、中央公民館で、消防団入隊式が行われ、退団者135人には感謝状が、新入団員115人には辞令がそれぞれ渡されました。

新入団員を代表して第6分団の秋山恭広さん（横井・写真左下）が団員としての決意を力強く宣誓しました。

今年度の役員は次の皆さんです。

団長 山田孝史さん（西区）

副団長 秋田和宣さん（西区）

副団長 高橋祐一さん（延久）

副団長 長島秀幸さん（諸井）

袋井方面隊長 鈴木浩方さん（木原）

浅羽方面隊長 近藤敦資さん（梅山）



健康づくりの成果を発表

3月18日、月見の里学遊館で健康づくり講演会と「健康チャレンジ!! すまいる運動」の表彰式が行われました。健康づくり講演会では、服部幸應さんが「食育のすすめ」と題して講演。会場の皆さんは、食を通じて健康づくりの話に熱心に耳を傾けていました。

「健康チャレンジ!! すまいる運動」の表彰式では、昨年8月から12月まで取り組んだ結果発表や熱心に取り組んだ団体などに表彰状が贈られました。今年度も引き続き、すまいる運動を進めていきます。自分自身の目標を持って、健康づくりに取り組みましょう。



エアロビックで心も体も元気に

3月11日、市民体育館で「エアロビックフェスティバル2007」が行われました。
エアロビックを通じて健康づくりをしている団体や競技のためにエアロビ

ックを学んでいる団体など子どもから大人まで19チーム250人が参加。音楽に合わせて華麗な演技が披露され、会場は楽しい雰囲気にも包まれました。



いろんな実験で先生も勉強

3月23日、静岡理科大学で市内の小学校教員10人が参加して「教員のための理科実験教室」が行われました。理科が楽しくなるような実験を教員に体験してもらおうと開催。静岡理科大学の教授の指導を受け

ながら、静電気を起こしたり、電波を感じる回路を作ったりして、いろいろな実験に挑戦しました。参加した皆さんは、「学校でも子どもたちが理科に親しめるように実験を取り入れたい」と語っていました。

